

全戸配付

ツキノワグマ人身被害防止 強化期間（10/23～11/30）

- ・県では、現在、クマ出没警報を発令中ですが、
①死亡事故も含めて人身被害が発生している
②目撃等件数が過去最多に迫るほど増加している
③山にブナの実などのクマのエサが少ないとから、
エサを求めて行動範囲が広がっているため、
人身被害のリスクが非常に高まっています。

【丸森町目撃情報 R7：22件（10/28時点）】

※10月以降：5件



Point① 目撃等情報に注意！

・新聞・ラジオ等のマスコミ情報や、県・町等からクマの目撃等情報を入手し、危険なところには近づかないよう十分注意してください。

※ 頻繁な目撃情報や緊急性が高い情報が報告された場合は、安心・安全メールや町公式ライン、防災行政無線等で周知します。

※本町のツキノワグマ
目撃等情報はこちら



Point② 河川敷のヤブに注意！

クマは、河川沿いに移動したり、藪に潜んでいたりします。クマの行動ルートになるような場所には、昼夜を問わず近づかないでください。

Point③ 入山時のリスクに注意！

山はクマの生息域です。特に、今秋は山にクマのエサが少ないとから、クマとの遭遇リスクが高まっています。入山される際は、万全な対策を講じても遭遇のリスクが常にあることを認識し、注意して行動してください。

Point④ クマのエサとなるようなものの管理に注意！

- ・生ごみや食品の残りなどを屋外に放置しないでください。
- ・柿や栗などの果樹は早めに収穫し、食べきれない実を放置せず処分してください。
- ・芋煮会やキャンプなど野外活動の際は、ゴミは残らず持ち帰るようにしてください。

Point⑤ 基本的な遭遇防止対策の継続を！

山林に近い地域では、自宅等の付近でも、朝夕の行動を避ける・クマ鈴を鳴らす・多人数で行動するなど、引き続き、基本的な遭遇防止対策をとり、注意して行動しましょう。

- ・クマと遭遇した場合は、決して騒がず、背中を見せないようにゆっくりと後ずさりしてその場から離れましょう。
- ・襲われそうになったら、地面に腹ばいになり、両手で首の後ろをガードして首や頭を守りましょう。

○問合せ先
丸森町農林課林業振興班
TEL:0224-72-2146(直通) FAX:0224-72-3041
E-mail:rinshin@town.marumori.miagi.jp